



広報

はさみ

No.399

1996年5月号



「こいでよかね~」

～第38回 波佐見陶器まつりから～

(2~3ページに関連記事)

町の人口 (4月末)

総人口	15,829人	(-25)
男	7,601人	
女	8,228人	
世帯数	4,241世帯	(+21)
転入	79人	
転出	99人	
出生	7人	
死亡	12人	
	()	は前月比

にぎわった陶器まつり

第三十八回波佐見陶器まつり 二十万五千人の人出

三十八回目を迎えた『波佐見陶器まつり』が四月二十九日から五月五日までの七日間、開かれました。

あいにくの雨もようのスタートとなりましたが、期間中二十万五千人という人出の中で、お目当ての品や掘り出しどのを買い求める姿で、にぎわっていました。

主会場のやきもの公園と第二会場の岩峰イベント広場に町内の窯元や陶磁器卸商社など合わせて約百三十店が出店。窯元の店先にも露店が並び、波佐見の町はまさに祭り一色。ホットな「ふれあい」が繰り広げられました。

また、世界・森の博覧会のイベントとして位置付け、博覧会の目玉となる世界の窯十二基も公開されました。



▲焱博キャンペーンガールもPR



▲にぎわい

波佐見焼の発展を願って ～陶祖祭を開催～

碑前で五月一日陶祖祭が行われました。町内の窯業関係者、町並びに町議会関係者、約五十人が集まり、陶祖の偉業をたたえるとともに、波佐見焼発展を祈願しました。



▶ そいがよかごとある



▲軍手にリュックの陶器まつりスタイル



▲店の前に並べられたコンテナ。安いのが魅力。

陶器まつり

今年も

さまざまな姿が



▲勉強して～



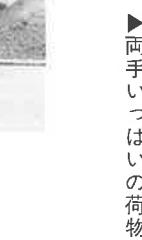
▶世界の窯も公開



▲掘り出しどもののがいっぱい



▲持てるだけの品物を



▶両手いっぱいの荷物



▶駐車場も連日いっぱいに



'96ながさき陶磁展

三部門の最高賞を 波佐見が独占！

’96ながさき陶磁展が、「世界・森の博覧会」のプレイペントとして、4月29日から5月5日までの陶器まつり期間中、「陶芸の館」で開催されました。

県内を中心に、佐賀、福岡などの九州各県や、京都、茨城、遠くは北海道から、デザイン、工芸、伝統的工芸品産業の三部門に前回を大きく上回る二百三十三点が応募されました。(本町から四十九点)

第一部のデザイン部門には百二点の作品の中から、石添秀正さん(野々川郷)の「暁華」が第一席の知事賞を受賞。また、第三部の伝統的工芸

品産業部門には、三十一点の応募があり、田ノ頭郷の原口スエ子さんの作品「染付秋桜紋皿」が伝産振興協会長賞を受賞するなど、三部門の最高賞を波佐見が独占しました。

期間中、会場の「陶芸の館」には大勢の陶芸愛好家、陶器まつりの来客が訪れ、入賞作品の素晴らしさに見入っていました。

ながさき陶磁展入賞者

	賞名	作者名	作品名	住所
◇ 森博記念特別賞	松本幹治郎	YOKAN		東松浦郡
第1部 デザイン部門	第1席(知事賞)	林田さなえ	ワインパーティセットHouse	波佐見町
	第2席	金子 哲郎	ティーセット	西有田町
	〃	喜多徳三郎	染付幾何紋	伊万里市
N I B 賞	藤井 信義	藍刷毛文(B)組鉢	有田町	
N H K 賞	大久保 新	Design plate	茨城県	
中外陶報社賞	福屋 澄子	「PETA・PETA-2」かべにも掛けられる花器	宮崎県	
陶業時報社賞	鳴田 敏生	板皿「描」	西有田町	
日刊工業新聞社賞	松尾アツ子	練込鉢、平皿、小皿	鹿島市	
日本経済新聞社賞	富永 和弘	冷酒杯「カオス」	嬉野町	
第2部 工芸部門	第1席(知事賞)	石添 秀正	暁華	波佐見町
	第2席	加藤 泰一	青磁彫文面取壺	京都市
	〃	大川 正洋	背のニュアンス	群馬県
朝日新聞社賞	高月 清美	緑彩壺	嬉野町	
N B C 賞	山口 淀	焼締幾何紋扁壺	北松浦郡	
K T N 賞	中原 達也	青白磁鉢	有田町	
西日本新聞社賞	太田 富隆	倫和飛鉋四角組鉢	福岡県	
毎日新聞社賞	太田 光廣	白釉鍋手深鉢	〃	
読売新聞社賞	貞松 善次	極光	西有田町	
第3部 伝統的工芸品産業部門	伝産振興協会長賞	原口スエ子	染付秋桜紋皿	波佐見町
佐世保市長賞	今村 輝美	染付ぶどう絵花器	佐世保市	
波佐見町長賞	朝長 仁	青白磁組鉢「花」	波佐見町	
N C C 賞	福重 凉子	「すすき」多用鉢	〃	
長崎新聞社賞	松崎 久美	つる草白抜文皿	〃	
肥前新聞社賞	一瀬 恵太	花詰め草花紋コンポート	〃	
波佐見陶磁器工業協同組合理事長賞	古家 幸子	ねこじやらし紋皿	〃	
三川内陶磁器工業協同組合理事長賞	今村美佐枝	染付つゆ草図皿	佐世保市	



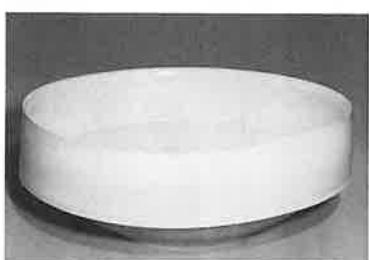
審査評



「ワインパーティセット House」林田さなえ

今の時代のリズム感に溢れた作品である。今後、

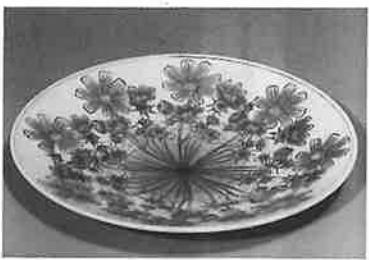
造型と表現の技術を更高めて、プロとしての完成度を期待したい。



「暁華」 石添 秀正

柔らかい感じを与える胴から腰部への区切りもすつきりとして仕上げた

という点、計算された製作者の意図を感じられる。



「染付秋桜紋皿」 原口スエ子

放射線状に秋桜を構成した染付の大皿。現代的で新鮮な感覚を巧みに表現している。更に高いレベルの作品が期待される。

波佐見町は満40歳になります

記念式典・記念事業を開催

『活力と潤いにみちた 輝く波佐見をめざして』

6月1日、波佐見町は満40歳の誕生日を迎えます。

昭和31年6月、町の均衡ある発展と町民の豊かな幸せを目指し、上波佐見町と下波佐見村が合併し、波佐見町として町制が施行されました。

今日まで数多くの先輩たちが、幾多の逆境と苦難に立ち向かいながら、波佐見町を築き上げてきました。

私たちは、この波佐見町に住む誇りと責任をもって、先人の偉業を称え、創造性豊かな活力のある町を築いていかなければなりません。

人に例えるならば、落ち着きと貢献が身につく頃で論語では「不惑」の年とされ、人生の中で最も充実した時であり、また新たな人生へと希望に胸を膨らます輝かしい出発点でもあります。

記念事業のテーマ

- 40周年を機に波佐見町の目
指す方向性を！
- ①生活の基盤をなす産業の振興を「活力」
- ②生活の充実を「潤い」
- ③21世紀への躍進を「輝く」
- で表現し
- 「活力と潤いにみちた 輝く波佐見をめざして」
- とテーマを定め一年間を通しての記念事業を進めて行きます。
- 植樹祭の開催
- 記念式典の開催
- 日本ファイル等「ふれあいコンサート」開催
- 初代「若乃花」講演会開催
- 「新波佐見節（仮称）」制作発表
- 郷土料理研究・普及展開
- はさみ秋祭り開催
- 町民音楽祭開催
- 全国実業団バレーボール波佐見大会開催
- 日独スポーツ少年団交流事業開催
- 記念の年には「やきもの祭典・世界・焱の博覧会」もあり、意義ある事業となるよう
- う進め行きます。

6月1日は人権擁護委員の日

あなたの身の回りで、いじめやプライバシーの侵害など人格を無視されたり、悩んでおられる方はありませんか。人権擁護委員は、そうしたことが起こらないように監視したり、問題が起きたときは相談にのり解決を図ります。

「人権相談」

毎月第1水曜日の午前10時から午後3時まで、役場相談室で開設しています。

相談には、人権擁護委員の中嶋光次さん（稗木場郷）と村川富士江さん（川内郷）が応じています。気軽にご相談ください。

春の行政相談週間

5月19日から24までの1週間は「春の行政相談週間」です。行政相談とは、毎日の暮らしの中で、道路や環境、衛生など、国や県、町などの役所に対する要望や意見を聞き、問題解決を図ることを目的にしています。

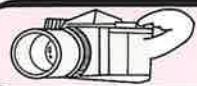
「苦情はあるが、役所に行って直接は言いにくい」「どこに申し出たらいいのかわからない」という人も少なくないでしょう。その時は、行政相談委員に相談してください。口頭、電話、手紙のいずれでもかまいません。本町の行政相談委員は、野々川郷の久保田芳さん（☎85-3726）です。

行政・人権・心配ごと 合同相談所

役所に対する苦情・要望をはじめ、人権に関するここと、家庭内での悩みなど何でも結構です。気軽にご相談ください。（相談は無料、秘密扱いです）

◎期日 5月22日(水) 午前10時～12時、午後1時～4時

◎場所 役場相談室



まちの話題



桜と陶器の祭典

—にぎわった陶芸の里—

今年で8回目を迎えた桜陶祭が好天に恵まれた4月6・7日の両日、中尾郷一帯で地域をあげて開かれました。

期間中、福岡などからツアー客を乗せた大型観光バス5台や福岡・熊本遠くは大阪ナンバーなどの車が見られ、2日間で県内外から約5,000人もの人が訪れ、にぎわいました。

主会場の中尾山交流館では、各窯元の作品展示や、元気な掛け声の子どもたちによるミニ陶器市、農産物販売、だご汁の無料サービスなどが行われました。春うららかな天気の中、昼食時には、各窯元で買い求めた陶箱弁当を広げて、花見気分を味わっていました。

また、オペラ「忘れられた少年」の上演も行われ、大勢の観客を魅了しました。

地図を頼りにピクニック気分で窯元を巡るウォーカーリー。背中にはリュック、片手にはパンフレットという姿で、商品を手に取りながら真剣に値段の交渉をしている光景も見られました。

野道を歩き自然を満喫

先人からの貴重な財産である棚田の美しい景観と春の山々の風景を眺めながら野道をのんびりと歩こうと、波佐見・緑と水を考える会では4月7日「野道・ウォーキング」を行いました。

この日は2歳の子どもから大人まで約30人が参加。コースは宿～金屋～鬼木から中尾への約7キロ。参加者は思い思いのペースで野道を歩き、自然を満喫しました。

終了後は中尾山の桜陶祭で窯元巡りなどを楽しみました。



焱博まであと66日

(5月14日現在)

7月19日から始まる世界・焱の博覧会までのカウントダウンボードが町公民館前の舞相交差点に登場しました。町商工会青年部による設置で、焱博開催までの日数を刻んで行きます。



(4月30日撮影)

燃えて未来

世界焱博

平成8年7月19日～10月13日



元気いっぱい さくら祭り

第12回「さくら祭り」が、4月14日、温泉センター裏の桜づつみ周辺で開かれました。

出店がたくさん立ち並ぶ中、大勢の人人が往来。また、周辺では多くのこいのぼりが泳ぎ、駅伝・鶴籠かき競争・カヌー体験など楽しい催しでございました。

岳辺田郷の田原や桜づつみを走る駅伝には、町内外から28チームが参加。ちびっ子チームや大人のチームが一緒になって力走し、さわやかな春風を受けながら健脚を競い、ここち良い汗をかいていました。

また、この祭りの恒例となった鶴籠かき競争には9チームが参加し、思考を凝らした鶴籠や衣装でパフォーマンスを披露。「世界・焱博」や「オリエンピック」にちなんだ鶴籠や、大河ドラマ「秀吉」に扮する鶴籠など、時代を反映した出し物で見物客をわかせました。

また、昨年雨天のため行われなかったカヌーの体験も好評で、大勢の人たちが水緩んだ川のほとりを往来していました。

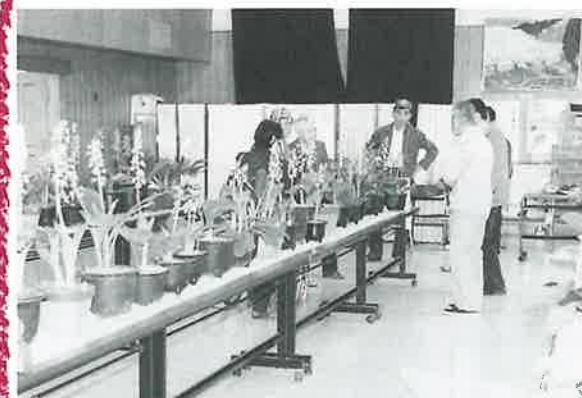


鮮やかな色あいと ほのかな香り

～東彼えびね展～

郡内のえびね愛好者が、丹精こめて育てたえびねを一堂に展示した、第14回東彼えびね展が、5月4・5日の2日間、町公民館で開かれました。

会場には、愛好者自慢のキエビネ、タカネなど多数が展示。鮮やかな色あいとほのかな香りが漂う中、栽培方法など情報交換をしながら熱心に見入っていました。



みんなで楽しく —ふれあい運動会—

第4回ふれあい運動会が、4月21日、勤労者体育センターで、身障者会や母子寡婦会、老人会、手をつなぐ親の会などの団体約300人が参加して行されました。

当日は、一般や中・高校生、ライオンズクラブ、婦人会などから約100人がボランティアとして運営などに協力。風船割りリレーやボールはこびりレーなど子どもから老人まで楽しめる競技内容に、参加者の皆さんには親睦を深め、さわやかな汗を流し、楽しい一日を過ごしました。



ひろば



勲六等瑞宝章を受章

波佐見焼陶芸家

田澤 大助さん(74)

井石郷

田澤さんは現在の波佐見焼を代表する陶工です。陶磁器の製造、特に手口クロの技能に卓越され、その研さんにより、道具類の考案・改良を行い、波佐見焼の名声を高められました。

田澤さんの手によってこねられた土は、田澤さんの指先一つでいかようにも姿をかえ、形を成していきます。見る人は「魔法のようだ」と感嘆し、仕上がった生地の美しさに声を失うほどです。寸分違わぬ皿や茶碗の多くは、田澤さんの手によって器として完成されていきますが、どれも飾り物ではなく、生活のために使われるものがほとんどです。

戦中から戦後にかけ、各窯元に請われて、口クロをひきつづけた田澤さんですが、その頃は毎日の仕事が終わっても、その夜には次の日使う土を鍊つて準備をしていました。こうして、仲間の口クロ細工人より三倍も多くの



飛び出せ！青春

今里 友美さん(20)

◆住 所 木村郷
先務

◆勤務 自毫保育園

◆好きな言葉

努力

◆趣味

スポーツ(ソフトボール)

カラオケ

◆まちに一言

子どもからお年寄までが気持ちよく暮らせるようなまちづくりを



長女 奈波ちゃん(3才)といっしょに

太田 遥ちゃん(左)
(宿郷)

H7.5.6生まれ

太田 利道さん
由美さんの二女

両親から

いつまでも仲良くね

よい子
つよい子
元気っ子

このコーナーに登場していただく、満一歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場商工企画課(八五一一一一)まで連絡してください。(締め切りは毎月二十日です)



福田祐大ちゃん
(甲長野郷)

H7.5.13生まれ

福田 康文裕子さん
の二男

両親から
たくましい子に育つてほしい

パチリ

わらっしゃい

わらっしゃい



桜陶祭

三二陶器市での1コマ

4月6日

中尾山にて

みんなの



田澤さんは手口クロ作業に従事され
て五十九年になられます。昭和四十三
年には、米国ロサンゼルスに於て実演
指導をされました。その際、日系人
学生や地元学生がロクロ技術の勉強を
熱心にしていることを知り、深く感銘
し、帰國したら、ロクロ教室を始めよ
うと決意。以来、現在まで教室は続け
られ、築立つた数多くの生徒たちは、
第一線で活躍するまでになっています。
昭和五十九年「卓越した技能者」と
して労働大臣表彰、昭和六十二年「貢
綏褒章」を受章されていますが、田澤
さんは少しも驕ることなく、今日も近
くの教室に自転車で通つては生徒の手
を取り、やさしい言葉をかけながら、
口クロに向かわれています。

数をこなしたといわれます。当然、窯
元は田澤さんを厚遇し、なくてはなら
ない職人さんとして迎えたそうですが、
事情があつて窯元を去る時は、後ろ髪
を引かれる思いだつたそうです。

広文芸

俳

句

楠本 スエ
久保田 富
高月 禮子
田崎 房代
疋田美智子
松添 英子
足立 高月
森 小夜子
山口 美由喜
日 田
底見せて鵜舟干さる春の宿
一瀬マサエ
小柳 タニ
岳村 豆子
中村 ハル
野沢 静枝
小柳 夕二
岳村 豆子
中村 ハル
野沢 静枝
小柳 夕二
（若葉句会）

あまつさへ雷もまじりて春一番
桃の花屋根にかぎせり婚の家
一面の菜の花畠夜のおぼろ
春の旅行く先ざきのしぐれけり
鳥雲僻地赴任の子を送る
幼さよ受験を終へし子の寝顔
亡き母の小さき古雛飾りけり
青き踏むしじみを探りし小川なく
山口美由喜
日 田
底見せて鵜舟干さる春の宿
一瀬マサエ
小柳 タニ
岳村 豆子
中村 ハル
野沢 静枝
小柳 夕二
岳村 豆子
中村 ハル
野沢 静枝
小柳 夕二
（若葉句会）

(すなお句会)

霜よけにじやが烟おほふ春落葉
庭先の桜咲きそめ退院す
月おぼろ一人野径の行き戻り
合格の孫声はずみ山笑ふ

陶器まつり協賛ロードレース大会

中学生の部スタート



デッドヒート



1600人が力走

一般・高校女子 松尾貴子さん(皿山) 3位
中学生男子 執行理寛くん(永尾) 4位

ロードレース大会成績

▶ 小学1・2年男子 (1.75キロ)
①恋塚 俊輔(生月町) 7分16秒
②山本 寛輔(東彼杵町) 7分18秒
▶ 小学1・2年女子 (1.75キロ)
①池田ともこ(佐賀県肥前町) 7分38秒
②石原あゆみ(福岡市城南区) 8分18秒
▶ 小学3・4年男子 (1.75キロ)
①力竹 淳介(佐々口小学校) 6分27秒
②川口 成徳(石木小学校) 6分29秒
▶ 小学3・4年女子 (1.75キロ)
①山口 香織(佐々夏生クラブ) 6分37秒
②辻 智菜波(福岡県原田小学校) 7分13秒
▶ 小学5・6年男子 (1.75キロ)
①井関 司(西彼杵郡長与さわせ) 5分38秒
②山口八寿夫(佐々夏生クラブ) 5分42秒
▶ 小学5・6年女子 (1.75キロ)
①相川めぐみ(佐々松瀬クラブ) 6分14秒
②西田 愛(伊万里市東山代少年陸上部) 6分16秒
▶ 中学生女子 (3キロ)
①古川 美幸(佐世保市早岐中学校) 10分09秒
②山中 洋美(千々石中学校陸上競技部) 10分28秒
▶ 一般・高校女子 (3キロ)
①立木 久美(諫早高校) 10分10秒
②川原 千幸(諫早高校) 10分20秒
▶ 壮年(40歳以上) (3キロ)
①友松 煉子(佐世保走ろう会) 11分13秒
②小松 秀子(長崎チャレンジマラソンクラブ) 11分47秒
▶ 中学生男子 (4.8キロ)
①横田 直矢(伊万里市国見中学校) 15分21秒
②下平 正康(伊万里市国見中学校) 15分24秒
▶ 一般・高校生女子 (10キロ)
①藤川 玲子(諫早高校) 35分59秒
②竹下 悠小(諫早高校) 36分31秒
▶ 一般・高校生男子 (10キロ)
①沖中 義明(長崎県警) 29分36秒
②前田 和之(諫早高校) 30分06秒
▶ 壮年(男子40歳以上) (10キロ)
①末永 正一(陸上自衛隊相浦) 32分17秒
②鮎川 恵蔵(小城郡体育協会) 32分27秒

招待選手に九州一周駆伝出場者の沖中・四辻両選手、それに県内高校界トップクラスの諫早高校陸上部を招き、「第18回陶器まつり協賛ロードレース大会」が4月29日、開催されました。

県内をはじめ佐賀、福岡などの九州各県や遠くは京都、岐阜などから1600人のランナーが参加しました。

この日は、降ったり止んだりの雨もようで、選手にとって雨との戦いでもありました。午前9時30分、小学1・2年生50人が中学校前をスタート。手を振りながらのかわいい走りや、力いっぱい走る姿に、沿道から大きな声援が送

られていました。女子の部では、東小2年の島尾由香ちゃん(永尾)が3位。南小2年の宮崎妹子ちゃん(稗木場)が5位入賞と健闘しました。

その後、種目別に順次スタート。中学校男子の部では、波佐見中学校陸上部の執行理寛くん(永尾)が4位入賞しました。

人波が押し寄せてくるかのような迫力のあつた10キロのスタート。螢光色のランニングシャツなど、思い思いのカラフルないで立ちが、雨の中でいつそう鮮やかに映りました。女子の部で川棚高校陸上部の松尾貴子さん(皿山)が3位と大健闘しました。



してくれた家族や友だちと一緒に、陶器まつりへと繰り出す光景も見られました。

1本の矢に 神経を集中



5月5日、第28回陶器まつり協賛弓道大会が、勤労者体育センターで開催されました。参加者も年々増え、諫早市や平戸市などの県内からと、佐賀・福岡県から320人が参加。一般と学生の部にそれぞれ分かれ、団体戦・個人戦と緊迫した中に熱気あふれる

試合を開催し、日々の練習の成果を披露していました。出場した選手は、射場に立つと、真剣な顔で一本の矢に神経を集中。的を見定め、矢を放っていました。

主な成績は次のとおりです。

〔一般団体〕

①諫早龟城館 C ②波佐見 A

③平戸 B

④一般個人

①武田増雄 (波佐見 A)

②中村甚郎 (平戸 A)

③永野輝彦 (長崎駒場)

〔学生団体〕

①大村園芸高 D ②唐津工業 C

③諫早高 (女子) C

〔学生個人〕

①川添奈緒美 (大村園芸高 E)

②日高毅 (唐津工業 C)

③熊谷美帆 (北松南高 B)

一九州高校野球大会一 健闘した波佐見高ナイン センバツ覇者 鹿実を撃破

波佐見中学校女子ソフトボール部
準決勝へ勝ち進み、相手は
市で行われた全九州中学男女
選抜大会に出場しました。

やった 九州大会3位 波佐見中学校ソフトボール部

前年度優勝(今回も優勝)
鹿児島の隼人。相手エースに
苦戦し、チャンスをつくつて
も「ここ1本」が出ず、0対
6で涙をのみました。
同部の九州大会出場は三度
目ですが3位入賞は初めてで
す。

波佐見中学校女子ソフトボール部は3月末、宮崎県延岡市で行われた全九州中学男女選抜大会に出場しました。

前年度優勝(今回も優勝)
鹿児島の隼人。相手エースに
苦戦し、チャンスをつくつて
も「ここ1本」が出ず、0対
6で涙をのみました。
同部の九州大会出場は三度
目ですが3位入賞は初めてで
す。

第98回九州地区高校野球長崎県予選が開催され、初戦から決勝までの5試合で54得点と好調な打線で打ち勝った波佐見高校は、平成5年秋の第93回大会以来、2度目の優勝を果たし、昨秋に続き2季連続4度目の九州大会に県代表として出場しました。

4月26日から大分市で開催された九州大会には、地区大会を勝ち抜いた12校と、選抜大会出場の推薦4校の計16校が参加。大会2日目、選抜優勝校の鹿児島実業と対戦。選抜優勝バッテリーを欠く鹿実だが全国制覇を遂げた迫力は

郡バドミントン春季ダブルス選手権大会		
4月14日 勤労者体育センター		
一般男子Aクラス		
①白木敏郎(波佐見)	浜口光彦(川棚)	
②戸崎宏州(川棚)	福田耕蔵(波佐見)	
③藤田義博(川棚)	小林修身(波佐見)	
一般男子Bクラス		
①駒田雄二	吉田聰(川棚)	
②佐藤浩一	木下弘(波佐見)	
③宇久広洋	中尾武久(川棚)	
一般女子Aクラス		
①森小夜子	松本誠子(波佐見)	
②松尾道代	中山いずみ(波佐見)	
③坂口貴子(波佐見)	深草美香子(東彼杵)	

を許さず、3対2で撃破し、スト8進出しました。大会3日目、小林西(宮崎)と対戦。そのまま波に乗り一気に勝利をと期待が高まつたが、2回、キヤツチャ一(小野原選手)の負傷退場とアクシデントが起き、試合は終盤まで0対0。7回1点を先制され、すぐさま1点に追い付くが8回2失点。土壇場の最終回、粘り強さを発揮。1点を返し、さらに2死2・3塁の逆転サヨナラのチャンスをつかんだが、2対3で惜しくも敗れました。

昨夏の全国大会県予選、昨秋の九州大会と「あと一つ勝てば甲子園」というところで敗れた悔しさをバネとしてつかんだ優勝。そして鹿実を破った自信は夏の大会を大いに期待させるものです。

病気一口メモ

その121



緑内障つて何だ

東彼医師会 三島 恵一郎

(川棚町)

例えば、ボールの中の空気圧を考えると理解し易く、内圧が高いとその内壁は障害を受け、破れる事さえあり、内圧が低すぎるとペしやんこになるのと同じで、大切な内部の圧力です。従って、目の中で水液を生産し、循環させ、適

当に内圧を調整し、組織に栄養を与え、目の機能を守つて眼圧が上昇します。

では、正常眼圧は幾らかと申しますと、現在は学会では21ミリ水銀柱以下を正常とし、それ以上を高眼圧症か緑内障と考へています。

しかし、21ミリ水銀柱以下でも緑内障と同じ障害を受けている目があり、これを正常眼圧緑内障(低眼圧緑内障)と言います。

一方、眼圧が高くても障害を受けない目もあり、これを、

緑内障とは一般に眼圧(眼内圧)の上昇により視機能(視力、視野)が障害された状態を言います。

眼圧は血圧とは関係なく、

高眼圧症と言つてますが、いずれ緑内障になる危険性が高いので必ず定期的に眼圧測定や視野測定し経過観察する必要があります。

緑内障には様々なタイプがあり、症状も痛んだり、かすんだりするものから、ゆっくり進行し、気づかないのも多く遭遇します。また、治療法も薬物のみの場合、手術を必要とする場合など色々で、適切な診断、治療が要求されます。

緑内障になつたら、必ず失明するのではありません。薬も手術も進歩しましたので、早期診断と専門医の治療が必要です。

早期発見には、毎年行われる老人保健法による基本健康診査の際の眼底カメラや、メガネ不合せの時など眼圧を測定してもらうのも一つの手段だと思います。

こんにちは栄養士です

フルーツ風味のアルコール飲料

アルコール飲料(アルコール分1%以上含有)のうち甘味や酸味を付け炭酸等で割り、口当たりをソフトにして飲みやすくした飲料のことです。フルーツ風味のフルーツカクテルやチューハイ。梅酒を炭酸や水で割つたものなど一度は目にしたことのある商品だと思います。アルコール分は2~9%程度ですがビールと同じ位のアルコール分のものが中心です。フルーツ風味といつても果汁0~30%までさまざまです。

購入使用する際の注意として外観が清涼飲料水と紛らわしいものがあり、子どもが間違えて飲みアルコールの味を覚えたりすることも考えられ、冷蔵庫での保存には区分けするなど特に注意を払う必要があります。清涼飲料水と比べてエネルギーが高くなりがちでビールよりエネルギーが高いものもあります。これからは気温も上がり冷えた一杯がおいしい季節になりますが、飲みすぎに注意してアルコール飲料に飲まれないように気をつけましょう。

☆健康テレホンプログラム

5月	
月	訪問看護
火	訪問歯科診療
水	ショートステイ・デイサービス
木	ホームヘルプサービス
金	寝たきり生活用具貸出事業
土・日	公的介護保険

6月	
月	いろいろな肺炎
火	肺癌
水	子どもの肺炎
木	皮膚科のアレルギー検査①かぶれ
金	「抜歯」について
土・日	高齢出産

佐世保☆23-4300

※祝祭日は前日のテープが流れます。

年金 免除申請の手続きはお早めに

国民年金の1号被保険者（自営業、農漁業、学生など）は、自分自身で保険料を納めなければなりません。しかし、長い加入期間中には、病気やケガ、失業などの理由で保険料を納められない方もでできます。納められないからといって、未納のままにしておくと、いざというときに年金が受けられない場合もあります。そのために国民年金には、保険料の免除制度があります。

所得が無いときや、災害に遭ったときなど、本人の申し出による申請免除の場合、免除される期間は、免除申請した前日から翌年3月までです。したがって、4月から向こう一年間の免除を希望する場合、5月末までに手続きをすることになります。

困ったときは未納にしないで役場の国民年金係にご相談ください。

平成8年度波佐見町農作業標準賃金（10a当たり）

平成8年度の波佐見町農作業標準賃金が決まりました。

春 田 耕 し	6,000～ 6,500円
代 か き	5,000～ 6,000円
田 植 機	6,000～ 6,500円
育 苗（1箱）	550円
バ イ ン ダ 一	6,000～ 8,000円
コ ン バ イ ン（稻）	10,000～12,000円
コ ン バ イ ン（麦）	4,000～ 7,000円
田植え・稲刈りの人夫賃金（1日）	5,000円

詳しいことは、農業委員会へお尋ねください。

町の事業

- 4月に発注した町の工事をお知らせします。
- 町道金屋本線新設工事 751万円 小佐々建設
 - 町道牧ノ内線外1道路維持補修工事 103万円 恋塚建設
 - 森博・波佐見会場駐車場整備工事 324万円 小佐々建設

休日当番医	5月19日 蓮輪診療所（波佐見） (85)5221
	26日 青木耳鼻咽喉科医院（川棚） (83)3355
	6月 2日 松村医院（東彼杵） 0957(47)0709
	9日 八並整形外科医院（波佐見） (85)5775
	16日 本川医院（川棚） (82)2010
	23日 坂口医院（波佐見） (85)3000
	30日 カナザワ内科クリニック（川棚） (83)3727

国保 お知らせ

短期総合検診の自己負担額が

3,000円になりました

波佐見町国民健康保険では、被保険者の健康維持と成人病の予防推進を図るため、日帰り方式による「短期総合検診事業」を実施しています。

実施方法は、町内の指定病院で受診するもので、費用は保険の対象とならないため、国民健康保険で経費の助成を行っています。

今回、町の規制を改正、平成8年4月から実施するものについては、被保険者の一部負担金を従来の「10,000円」から「3,000円」に引き下げました。

70歳未満の被保険者が対象となります。手続方法などは次のとおりです。

①役場国民健康保険係で申請します。

（被保険者証、印鑑持参）

②町内の指定された病院と日程を打合わせます。

③検診当日、医院窓口で、一部負担金3,000円を支払い受診します。

④検診終了後、「検査結果及び総合判定書」が送付されます。

今年度からは節目検診を特に推進することにいたしておりますので、40歳、50歳、60歳に到達する人には改めて後日通知を致します。

以上のとおりですが、詳細については役場国民健康保険係へお尋ねください。

不法無線局の根絶をめざして

～『電波利用保護旬間』～

6月1日は「電波の日」です。

郵政省九州電気通信監理局では6月1日から19日までの「電波利用保護旬間」の期間中、電波を正しく利用していただくようキャンペーンを行います。

現在、警察や消防などの重要無線やテレビ・ラジオなどに多くの混信・妨害が発生しています。これらの多くは不法無線局から発信される電波によるものです。多くの人が電波を公平に、しかも能率的に使用できるようにルール《電波法》を守り、きれいな電波環境をつくりましょう。

電波に関するお問い合わせは、次のところへご相談ください。

- ▶混信・妨害 ☎096(368)8656
- ▶放送受信妨害 ☎096(326)7893
- ▶電波利用料制度 ☎096(326)7892

自動車税の納付は5月31日まで

忘れずに納付しましょう

自動車税の納期限は、5月31日となっています。

なお、自動車を廃車したり譲渡しても、抹消登録や移転登録を行わないと、いつまでも税金がかかりますので必ず登録を行ってください。

問い合わせ先 自動車税事務所（☎0958-21-8835）

工業統計調査

広報用ポスター

通商産業省では、毎年12月31日現在で全国の製造業を営む事業所の実態を調査する「工業統計調査」を実施していますが、平成8年の調査の広報用ポスターが募集されています。

1. 応募資格 特に制限はありません。

2. 応募作品の内容

(1) 応募作品は未発表のもので、製造業を営む人が工業統計調査に対する理解を深め、調査への協力が得られるような内容のものとします。

(2) 応募作品の規格など

ア) 用紙の大きさは、A2判(59cm×42cm)

イ) 用紙は縦長に使用してください。

ウ) 使用する色は4色以内(ただし、白色は1色に数えません)

エ) 図案には「通商産業省」「都道府県」「市町村」「工業統計調査」「平成8年12月31日」の文字を必ず入れてください。

オ) 応募作品の裏面には、「住所」「氏名」「電話番号」「職業(学生の場合は、学校名、学年)を必ず記入してください。

なお、「氏名」「学校名」は、略字を使わず、正式名称で書き、「ふりがな」をつけてください。

3. 応募方法

作品は、県情報統計課または通商産業大臣官房調査統計部工業統計課(〒100 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号)あてに6月25日までに送付してください。

詳しくは、県情報統計課(☎0958-24-1111)におたずねください。

平成8年度 長崎県職員採用試験

職種	受験資格
[大学卒業程度] 行政(法律・経済・総合)、警察事務、学校事務、社会福祉、水産、農業、林業、生活改良、農業土木、土木、建築、造園	昭和42年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた人(試験職種によっては、資格免許(取得見込みを含む。)を必要とする。)
警察官A (大学卒)	昭和41年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた男子で4年制の大学を卒業した人(平成9年3月31日までに卒業見込みの人を含む。)
婦人警察官A(大学卒)	昭和41年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた女子で4年制の大学を卒業した人(平成9年3月31日までに卒業見込みの人を含む。)

受付期間 5月13日～5月31日

詳しくは、長崎県人事委員会事務局総務課試験班(電話0958-24-1111内線3542)へお尋ねください。

シレエット・ファンタジー(影絵人形劇)

劇団みんわ座

「とべないホタル」開催

日 時 5月26日(日) 6:00開場 7:00開演

場 所 勤労者体育センター

主 催 はさみ子ども劇場

後 援 波佐見町教育委員会

一般の方も入場できます。詳しくは、はさみ子ども劇場事務局(☎85-6489)へお尋ねください。

募集

手話講座 初級(6ヶ月)

日 時 6月13日から毎週木曜日午後7:00～8:30

場 所 町公民館ホール

受講料 テキスト代(600円程度)

募集人員 約40名(小学生は保護者同伴のこと)

お申し込み、お問い合わせは、町公民館(☎85-2034)岳邊まで

みどりの少年団員

みどりの少年団は、緑とのふれあいをとおして、緑を愛し、自然を愛し、地域社会を愛する心豊かな人間に成長することを目的に活動をしています。

波佐見町みどりの少年団では、次の要領で団員を募集しています。

◎対象者 小学3年生以上の男女

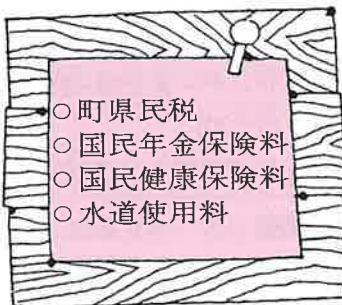
◎募集締切 5月31日(金)

詳しくは、役場商工企画課(☎85-2111)へお尋ねください。

今月のこよみ

5 月 (臘月)		
20 (月)	乳児健康相談〔H7年8月生〕(町公民館13:30~15:30) 母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30) 愛のテレホン子ども相談(町公民館 9:00~18:00☎85-2034)	13 (木) 健康相談(農村環境改善センター 9:30~11:00 役場13:00~15:30) 声楽ジョイントコンサート(労働者体育センター10:00~11:30)
21 (火)	ナイター利用調整会(町公民館18:00~) 体育館利用調整会(町公民館19:00~)	14 (金) 食生活改善推進員養成講座 (農村環境改善センター13:00~16:30)
22 (水)		15 (土)
23 (木)		16 (日)
24 (金)	交通事故巡回相談(川棚町役場10:00~16:00)	17 (月) 母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30) 乳児健康相談〔H8年2月生〕(町公民館13:30~15:30)
25 (土)		18 (火) リハビリの集い(農村環境改善センター13:00~15:30) ナイター利用調整会(町公民館18:00~) 体育館利用調整会(町公民館19:00~)
26 (日)	婦人ソフトボール大会(鴻ノ巣グラウンド 8:30~)	19 (水) 婦人ガン検診(農村環境改善センター 9:00~9:30 13:00~13:30)
27 (月)	日本脳炎(労働福祉会館14:00~14:30)	20 (木) 婦人ガン検診(町公民館 9:00~9:30 13:00~13:30)
28 (火)	日本脳炎(町公民館14:00~14:30)	21 (金) 婦人ガン検診(宿コミュニティセンター 9:00~9:30 13:00~13:30)
29 (水)	日本脳炎(農村環境改善センター14:00~14:30)	22 (土)
30 (木)		23 (日)
31 (金)		24 (月)
6 月 (水無月)		
1 (土)	波佐見町町制施行40周年記念式典(労働者体育センター10:30~)	25 (火) ツベルクリン反応検査(生後3~48カ月児) (農村環境改善センター14:00~14:30)
2 (日)		26 (水) 乳児健康相談〔H7年9月生〕(農村環境改善センター 9:30~11:00) 1歳6カ月児健康診査〔H6年11~12月生〕 (農村環境改善センター13:00~13:20)
3 (月)	母親教室(母子手帳交付)(町公民館 9:30~10:30)	27 (木) B C G(農村環境改善センター14:00~14:30)
4 (火)	ナイター利用調整会(町公民館18:00~)	28 (金) 交通事故巡回相談(川棚町役場10:00~16:00) 婦人ガン検診(農村環境改善センター 9:00~9:30 13:00~13:30)
5 (水)	リハビリの集い(町公民館集合 9:30) 町制施行40周年記念事業「ふれあいコンサート」 (中央小体育館19:00~)	29 (土)
6 (木)		30 (日)
7 (金)	年金相談(役場相談室10:00~16:00) 長崎県食生活改善推進連絡協議会総会(農村環境改善センター)	▶ 心配こと相談……毎週水曜日 (役場相談室 13:00~16:00)
8 (土)		▶ 不用大回覧……第1、2、3、4金曜日 (役場 8:30~10:00)
9 (日)		
10 (月)	日本脳炎(労働福祉会館14:00~14:30)	
11 (火)	日本脳炎(町公民館14:00~14:30)	
12 (水)	日本脳炎(農村環境改善センター14:00~14:30)	

来月の納金（6月）



- 町県民税
 - 国民年金保険料
 - 国民健康保険料
 - 水道使用料



児童文化振興事業基金寄付金
西圓寺 武宮 雅彦様
(香典返しにかえて御尊父
故武宮眞勵様)
有限会社 波佐見電設様
以上の方から寄付をいただ
きました。厚くお礼申し上げ
ます。

善意の窓	
永尾郷	秋月 進様
金屋郷	御母堂故秋月トラ様
湯無田郷	古川 政好様
武宮 雅彦様	御尊父故武宮眞勵様
中尾郷 前田 光枝様	御主人故前田幸夫様
永尾郷 富永 良博様	御尊父故富永春好様
愛知県 長与 房江様	御主人故長与重春様
稗木場郷 田島 ナカ様	御主人故田島三善様
稗木場郷 松本多津恵様	御主人故松本勝美様
折敷瀬郷 田崎しのぶ様	御主人故田崎和夫様
稗木場郷 松尾 リキ様	御主人故松尾善一様
中山郷 川口ユミ子様	御主人故川口尚藏様
御主人故長与重春様	御主人故長与重春様

善 意 の 窓

1月から3月に発生した町内の事故の状況をお知らせします。

- ・発生件数 11件 (-9)
 - ・死者 2人 (± 0)
 - ・傷者 22人 (± 0)
 - ・物損 72件 (+13)
 - ・飲酒運転検挙 5人
()は前年同月比

交通事故巡回相談

開催日 5月24日(金)
6月28日(金)
時間 10時～16時
開催場所 川棚町役場

御尊父故野口要次様
永尾郷 渡辺 博安様
御母堂故渡辺コマ様
折敷瀬郷 内田 俊春様
御尊父故内田利夫様
お見舞返しにかえて
三股郷 中澤 ムラ様
村木郷 今里 初次様

子の名	保護者	住所
西川 崎	和哉	中尾 郷
浦山 松田	仁英	井石 郷
西川 栄	一秀	中尾 郷
佳菜 郎	薰	金屋 郷
祐里	健司	宿
虹姫	純治	折敷瀬郷
佳菜	雅彦	甲長野郷
祐里	人	奥津 加藤
佳菜	人	聖子

ご結婚おめでとう

一瀬 岸川 邦子 高博 永尾郷
岸川 德永 宣博 永尾郷
村岡 新開 明美 湯無田郷
大場 馬渡 一章 鹿児島市
大場 馬渡 真吾 良子 佐世保市
新開 村岡 豊和 春代 佐世保市
新開 村岡 美由紀 豊和 春代 佐世保市
岸川 德永 宣博 永尾郷
岸川 德永 宣博 永尾郷
村岡 新開 明美 湯無田郷
大場 馬渡 一章 鹿児島市
大場 馬渡 真吾 良子 佐世保市
新開 村岡 豊和 春代 佐世保市
新開 村岡 美由紀 豊和 春代 佐世保市
一瀬 岸川 邦子 高博 永尾郷
一瀬 岸川 邦子 高博 永尾郷
村岡 新開 明美 湯無田郷
大場 馬渡 一章 鹿児島市
大場 馬渡 真吾 良子 佐世保市
新開 村岡 豊和 春代 佐世保市
新開 村岡 美由紀 豊和 春代 佐世保市

田植子

ひと昔前は、田植えは田の神に奉仕する、農家の神聖な一大行事でした。早乙女と呼ばれる女性たちが、紺がすりの着物に赤い帯、赤いたすきに手甲・脚絆、新しい菅笠という装いで、並んで田に入り苗を植えました。

お母さんもおばあさんも、このときばかりは早乙女です。大勢の女性が同じ格好をして横に並んで苗を植えていく様

は圧巻でした。しかし、実際
は水田に入つて、足を取られ
ながらの作業なので重労働だ
ったのです。いまでは、早乙
女による田植えは、イベント
として行われている程度です。
秋の収穫を迎えるまで、米
は八十八回手がかかるといわ
れています。このため、俳句
の季語にも田植え以外に代播
きや田播き、たなげき田草取りなど、
稱作に關係のある言葉が多い
のです。

おぐやみ申し上げます

山下	治四郎	森	永	岩	永	山口	安田	田中	杉本	中尾	石橋	西川	加藤	北村
ユ	ク	惣	一	正	敏	シ	ヅ	エ	シヅ	エ	サツ	謂	湯無	永尾郷
川	内	田	ノ	頭	郷	木	村	木	村	折敷瀬郷	井石郷	井石郷	小樽郷	永尾郷
郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷
77 歳	92 歳	83 歳	53 歳	91 歳	68 歳	72 歳	72 歳	101 歳	55 歳	68 歳	1 歳			

お誕生おめでとう

平松一広 佐世保市
山下恵美子 折敷瀬郷
今里恭輔 小野原都 嬉野町 宿郷
福田徳彦 久保亜希子 宿郷 佐世保市
佐世保市